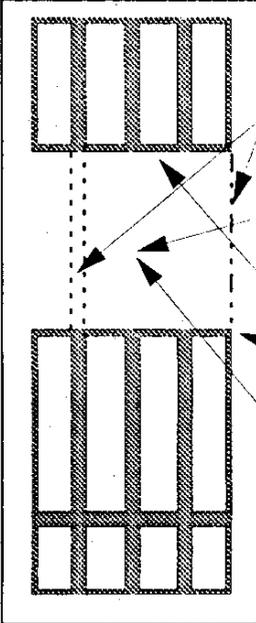


施工工程概要-1

01.8.1	新規配布
日付	理由

工程	注意事項	詳細参照ページ	イメージ図(手順5終了時チェックポイント)
1. 躯体の施工	<ul style="list-style-type: none"> 1階、2階サッシ取付け面と中間部の室外面を面一としてください。 連結モール、連結方立固定の為の下地を、付け柱や構造用合板等で造作してください。 中間部は防火規定を満たしておりません。準耐火構造、防火構造とする場合の外壁構造は、建築基準法および同法施行令に従ってください。 	<p>ビュ- -3 1-4</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 縦枠ラインは合っていますか <input type="checkbox"/> 中間部に付け柱や構造用合板等で造作されていますか <input type="checkbox"/> 準耐火構造、防火構造とする場合、耐火ボード等が施工されていますか <input type="checkbox"/> 防水テープが貼ってありますか <input type="checkbox"/> 透湿防水シートが貼ってありますか
2. 先貼り防水シート施工	<ul style="list-style-type: none"> 幅300mm以上の防水シートを使用してください。 	<p>ビュ- -3 1-5</p>	
3. サッシ(標準ユニット) 枠の取付け	<ul style="list-style-type: none"> 1階、2階のサッシ縦枠位置が合うようにさげふり確認しながらサッシを取り付けてください。 	<p>ビュ- -3 1-6</p>	
4. サッシ枠まわりの防水テープ貼付け	<ul style="list-style-type: none"> 幅100mm以上の防水テープを使用してください。 	<p>ビュ- -3 1-6</p>	
5. 透湿防水シート貼付け	<ul style="list-style-type: none"> 1階、2階の中間部にも必ず防水シートを貼ってください。 	<p>ビュ- -3 1-7</p>	

01.8.1	新規配布
日付	理由

施工工程概要-2

工程	注意事項	詳細参照ページ	イメージ図(手順9終了時チェックポイント)
6. 窓モール組立て	<ul style="list-style-type: none"> 窓モールの下枠は、窓モール施工後に現場にて取付けてください。 切妻タイプの場合、縦枠と上枠、左右上枠の接合部の裏側を製品同梱のシーリング材でシーリング処理してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-8</div>	<p>□連結モール、連結方立の上下端部キャップと上下窓モールとの間はシーリング処理されていますか。(図中○部)</p>
7. 窓モール取付け	<ul style="list-style-type: none"> 連窓仕様に窓モールを取付ける場合、連窓下部キャップに必ず穴あけ加工をしてください。(この穴は窓モール取付け後の連窓方立の水抜き穴となります) 窓モール取付け前に、カシ枠まわりに防水テープ、透質防水シートが貼ってある事を必ず確認してください。 上枠位置決めビス貼付けの際には、上枠貼付け面のほこり、ゴミ等を拭き取ってください。 下枠アタッチメント取付け部の枠部にはシーリング材を塗布してください。 切妻用タイプの場合、縦枠上部キャップと上枠との間をシーリング処理してください。 窓モールの下枠と水切りの間には、排水の為の4mmのすき間が設けてあります。このすき間をふさがないように外壁は壁厚55mm以下としてください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-9</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-10</div>	
8. 方立モール取付け		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-11</div>	
9. 連結モール、連結方立取付け	<ul style="list-style-type: none"> 1階、2階カシ取付け面と中間部の室外面が面一であることを確認してください。 連結モール、連結方立固定の為の下地を、付け柱や構造用合板等で造作してあることを確認してください。 1階、2階の中間部には防水シートが貼ってあることを確認してください。 中間部は防火規定を満たしておりません。準耐火構造、防火構造とする場合、耐火ボード等が施工されているか確認してください。 連結モール、連結方立取付け部の枠部にはシーリング材を塗布してください。 連結モール、連結方立の上下端部キャップと1階、2階の窓モールとの間を同梱のシーリング材でシーリング処理してください。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-12</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-3 1-13</div>	
10. アルミパル取付け部の採寸、発注(アルミパル仕上げの場合)	<p>※アルミパル発注書に基づいて採寸、発注してください。</p> <p>※アルミパルまわりのシーリング材は工場特注窓口に部品部材発注にて手配してください。</p> <p>(品番：KS-97-330□ □にはブラック：T、オタム：U、杓付：Dが入ります)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ヒュー-4 1-1</div>	

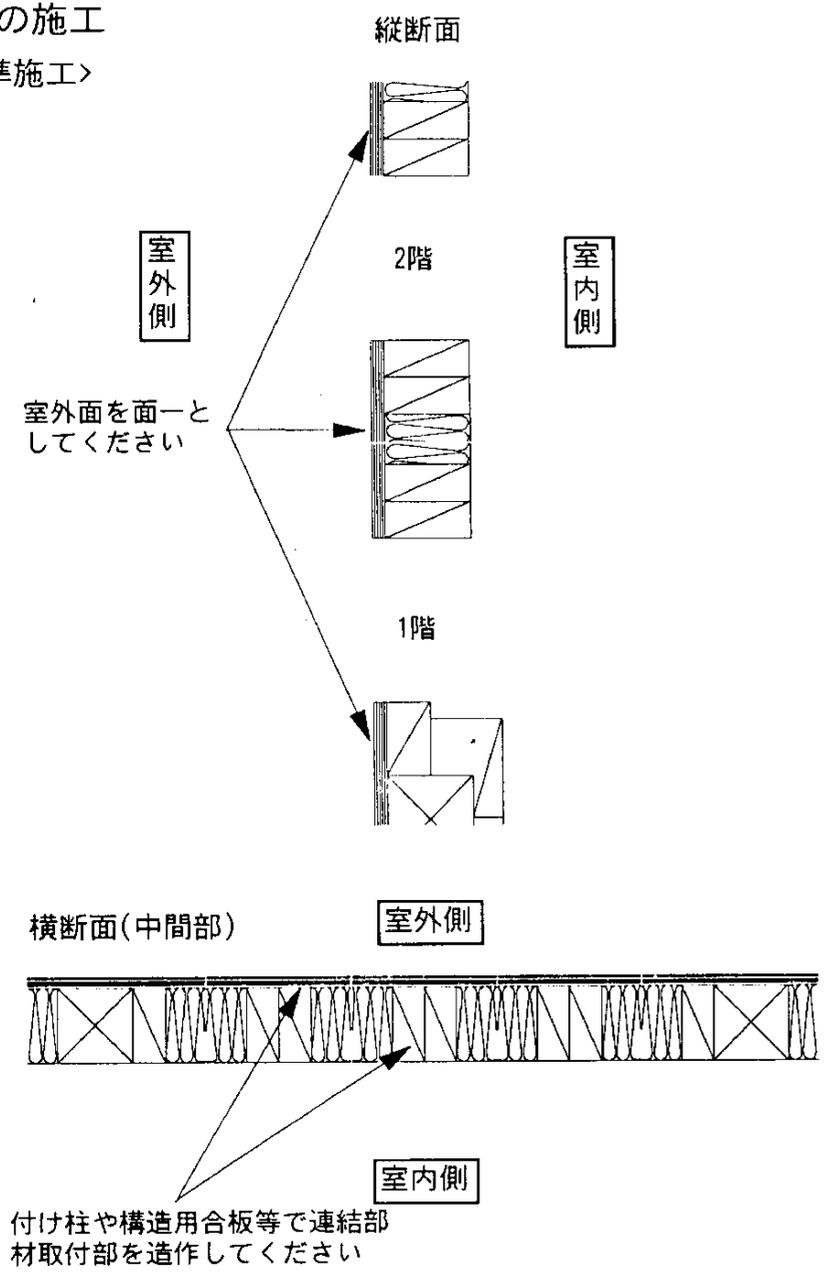
01.8.1	新規配布
日付	理由

施工工程概要-3

工程	注意事項	詳細参照ページ	イメージ図(施工終了時チェックポイント)
11. 通気胴縁施工			
12. 外壁施工	※中間部をアルミバネ仕上げにする場合には、アルミバネの下側を外壁で仕上げる代わりに構造用合板等で代用することも可能です。 (アルミバネ取付け面をフラットにすることが目的である為)	ヒュー-3 1-14	中間部外壁仕上げ 中間部アルミバネ仕上げ
13. 外壁まわりのシーリング	※中間部外壁仕上げとする場合は、ここで終了です。		
14. アルミバネの取付け (アルミバネ仕上げの場合)	・取付けネジとして、ハイトコースレットネジ(Φ4.2×75)が同梱されておりますが、躯体ネジかかりが30mm以上確保出来ない場合には、現場にてネジを手配してください。 ・アルミバネ取付け部の左右、及び下側は連結部材、及び窓モール上枠の取付けフィンと重なってくる為、Φ5のドリルで取付けフィンにバネ穴をあけてください。(躯体にはΦ5の下穴をあけないでください。ネジがきかなくなります。)	ヒュー-3 1-15	
15. アルミバネまわりのシーリング 完成	・窓モールの下枠と水切りの間には、排水の為の4mmのすき間が設けてあります。このすき間をシーリング材でふさがらないでください。	ヒュー-3 1-16	<input type="checkbox"/> 窓モール下枠と水切りの間の排水の為のすき間(4mm)が確保されていますか。シーリング材でふさがれていませんか。(図中○部)

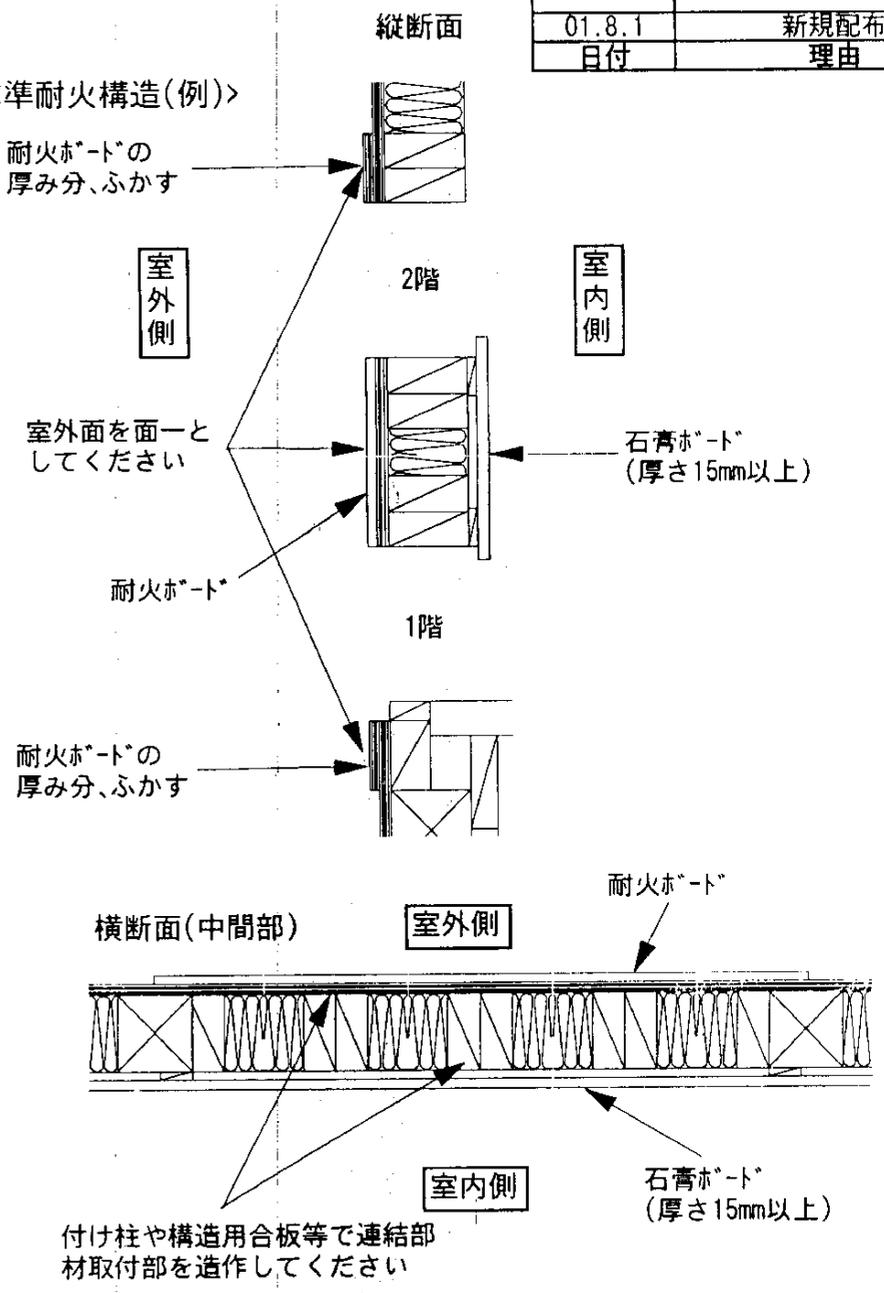
1. 躯体の施工

<標準施工>



<準耐火構造(例)>

耐火ボードの厚み分、ふかす



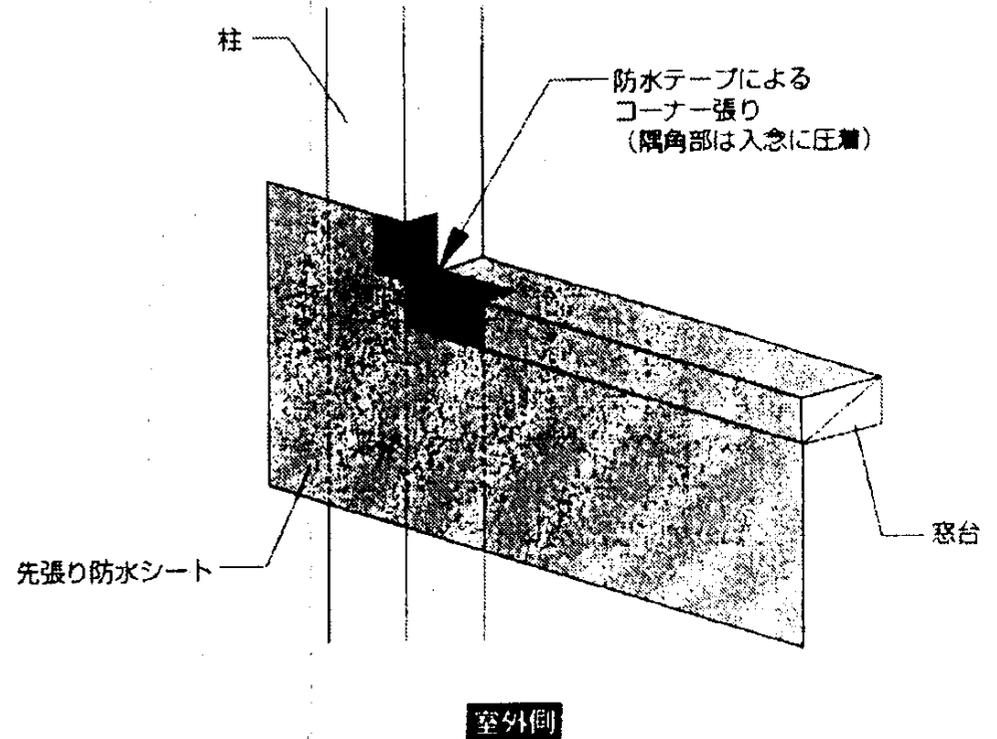
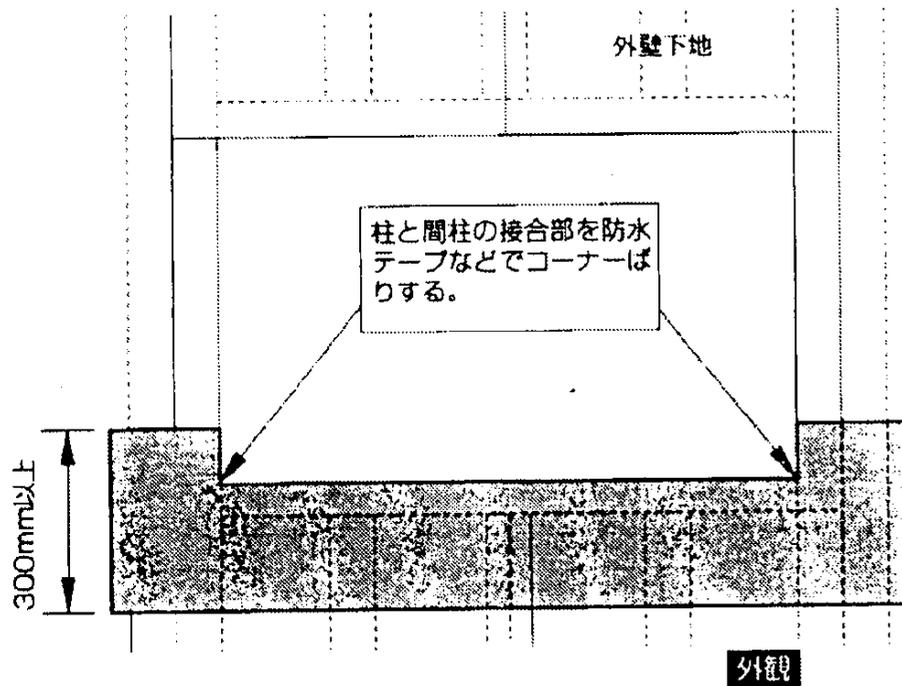
01.8.1	新規配布
日付	理由

2. 先貼防水シート施工

01.8.1	新規配布
日付	理由

①幅300mm以上の先張り防水シートを用い、窓台にはります。

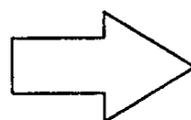
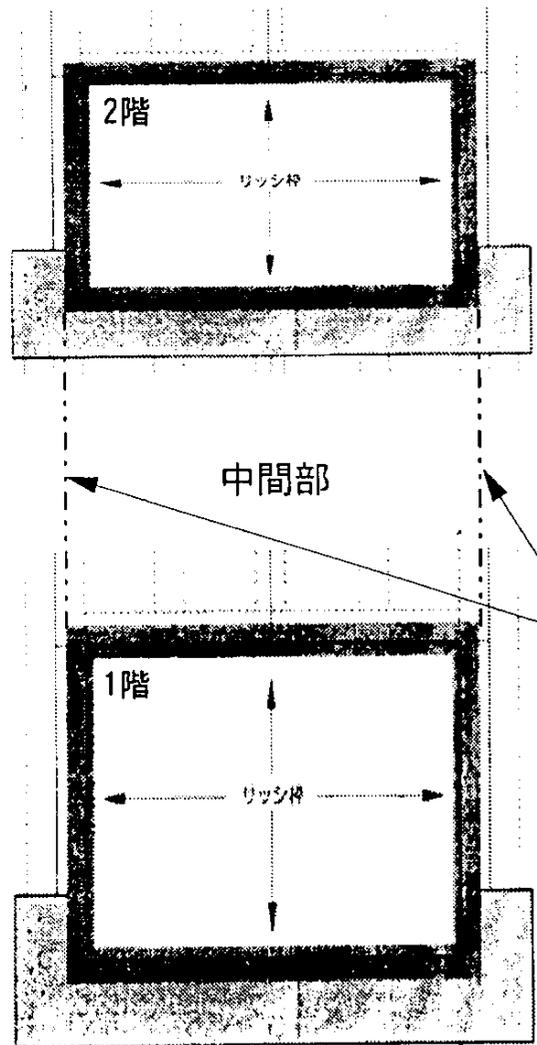
②この防水シートは100mm以上を窓台に折り込みます。
 ③柱と窓台の接合部は防水テープ等でコーナーはりします。



3. サッシ枠の取付け～4. 防水テープの貼付け

01.8.1	新規配布
日付	理由

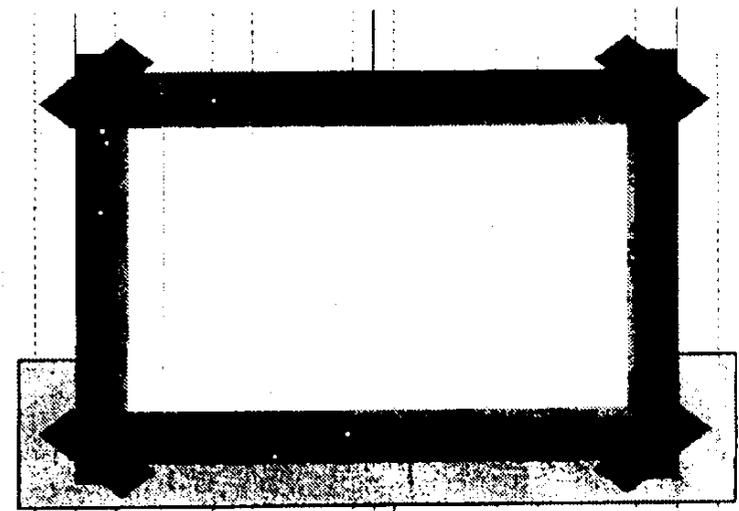
3. サッシ枠の取付け



1階、2階のサッシ縦枠ラインが合うように、さげふりで確認しながら取付けてください。

4. 防水テープの貼付け

- ①防水テープをサッシ枠まわりに下→縦→上の順にはりませす。
- ②4隅に防水テープをはりませす。
- ③サッシ枠の角部・釘打フィンが完全に隠れるように強く押しつけてはりませす。(テープにしわがよらないようにはってござさい。)



外観

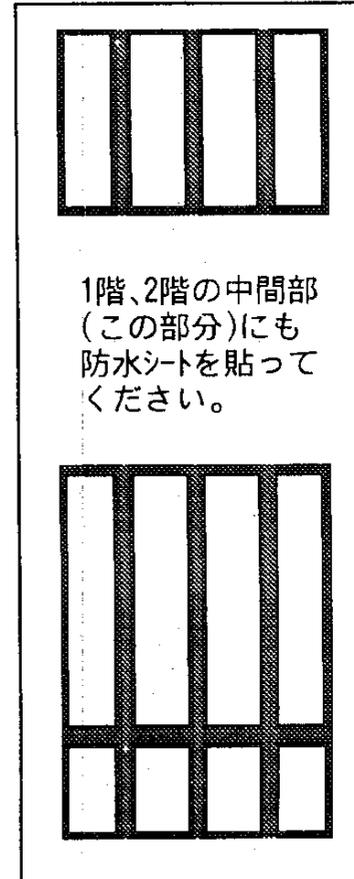
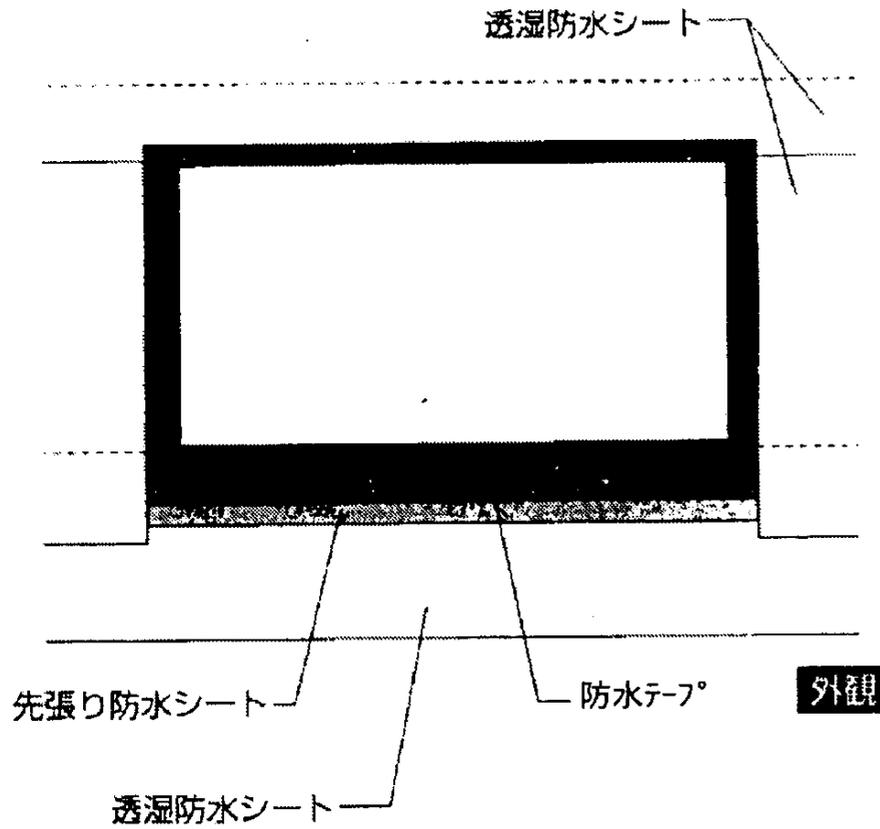
▲ 注意

- 躯体とサッシ枠の取合せ部には100mm以上幅のある防水テープ (別売) をはってござさい。

01.8.1	新規配布
日付	理由

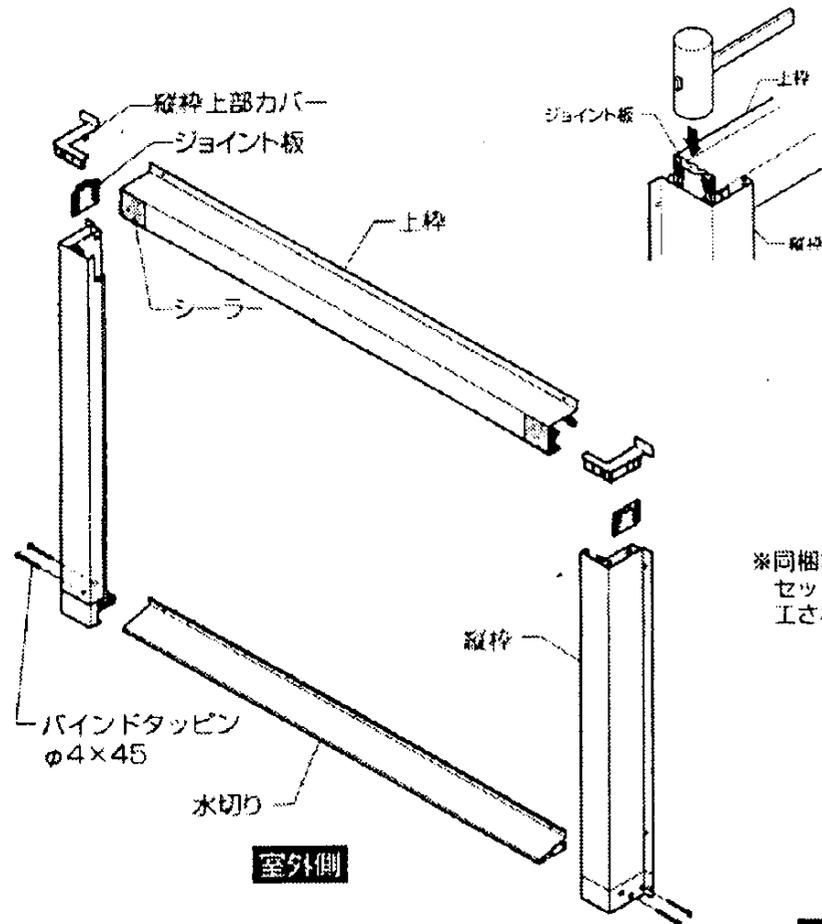
5. 透湿防水シート貼付け

●防水シートを所定の重ねしろを設けて施工します。

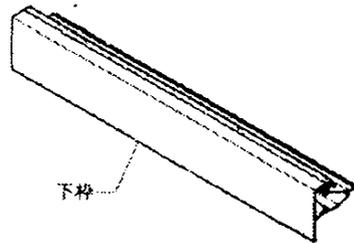


01.8.1	新規配布
日付	理由

6. 窓モール組立て



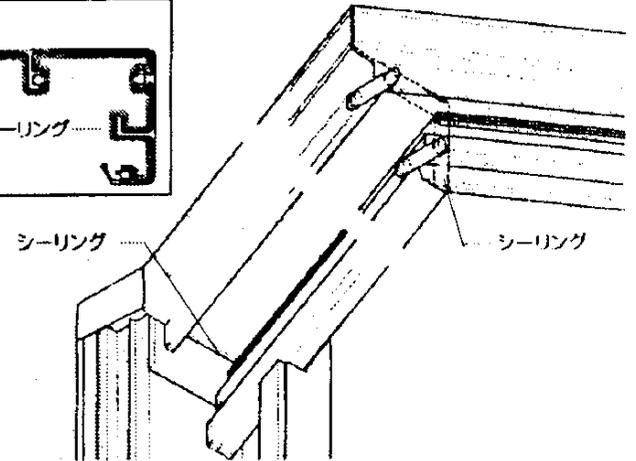
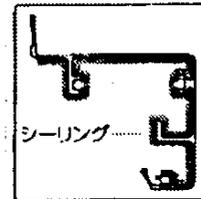
※同梱されている窓モールの下枠、取付用部品セット、ねじセット、取付け説明書は必ず施工される方へお渡しください。



▲注意

窓モールの下枠は必ず窓モール施工後（水切りを躯体に固定後）に取り付けてください。

切妻タイプの場合、縦枠と上枠、左右上枠の接合部の裏側を製品同梱のシーリング材でシーリング処理してください。



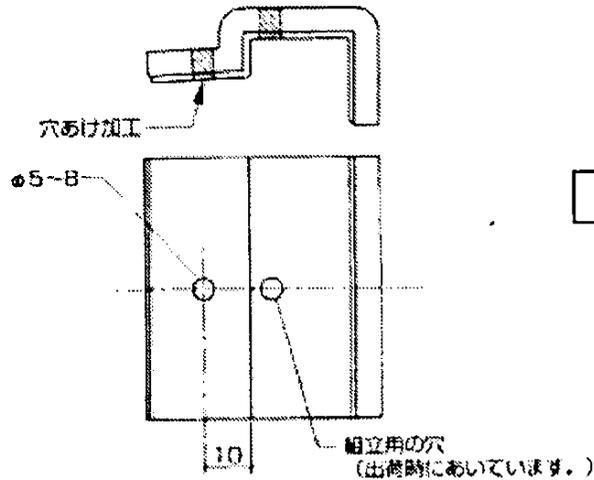
7. 窓モールの取付け-1

! 注意

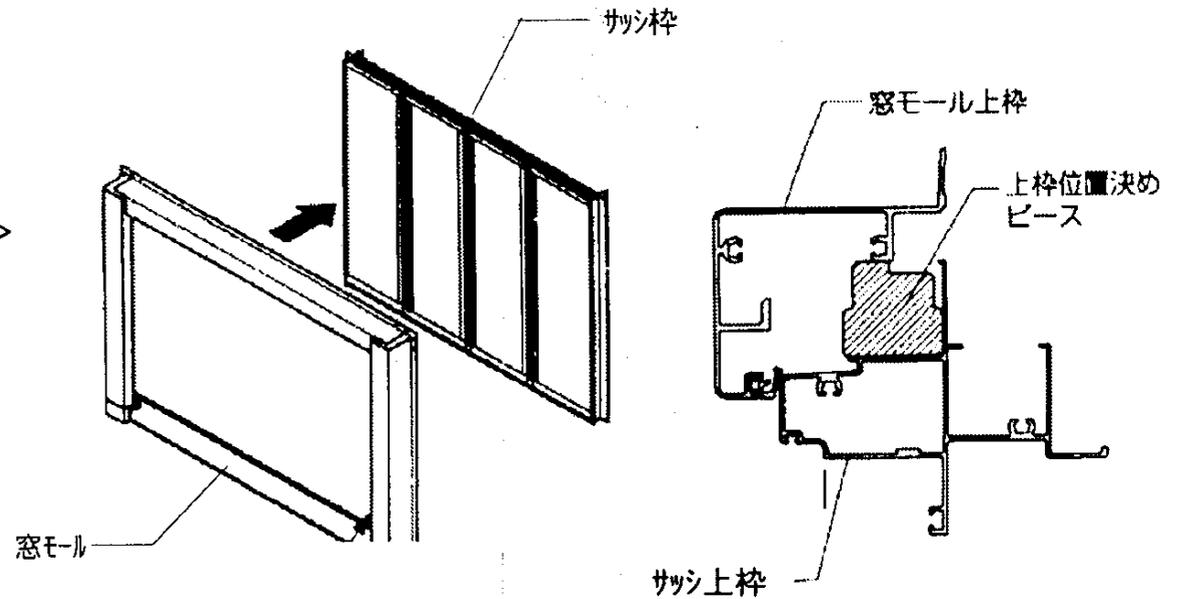
- 窓モールはサッシ枠まわりに防水テープ・透湿防水シートを施工した後に取付けてください。
- 窓モールの下枠は、窓モールの施工が終わるまで窓モールに取付けしないでください。

01.8.1	新規配布
日付	理由

①連窓ユニットに窓モールを取付ける場合、連窓下部キャップに下図のようにφ5~8程度の穴をあけてください。



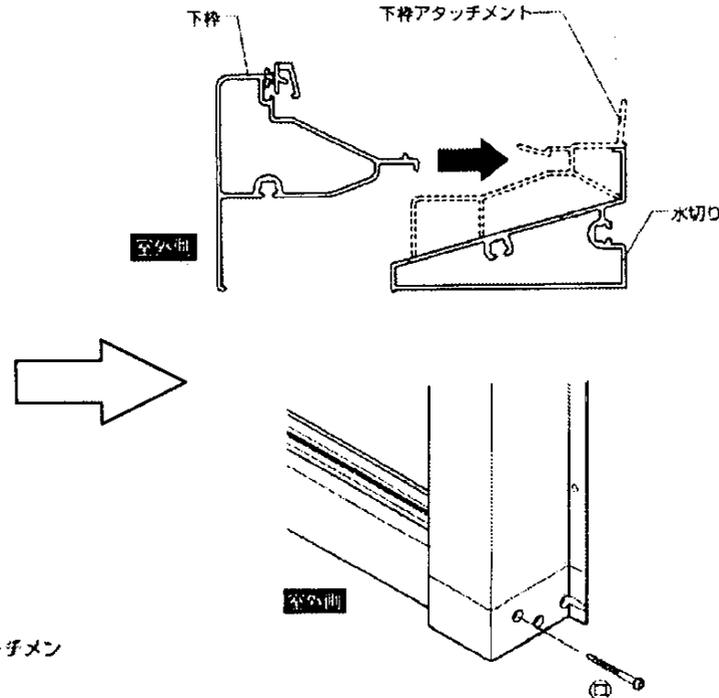
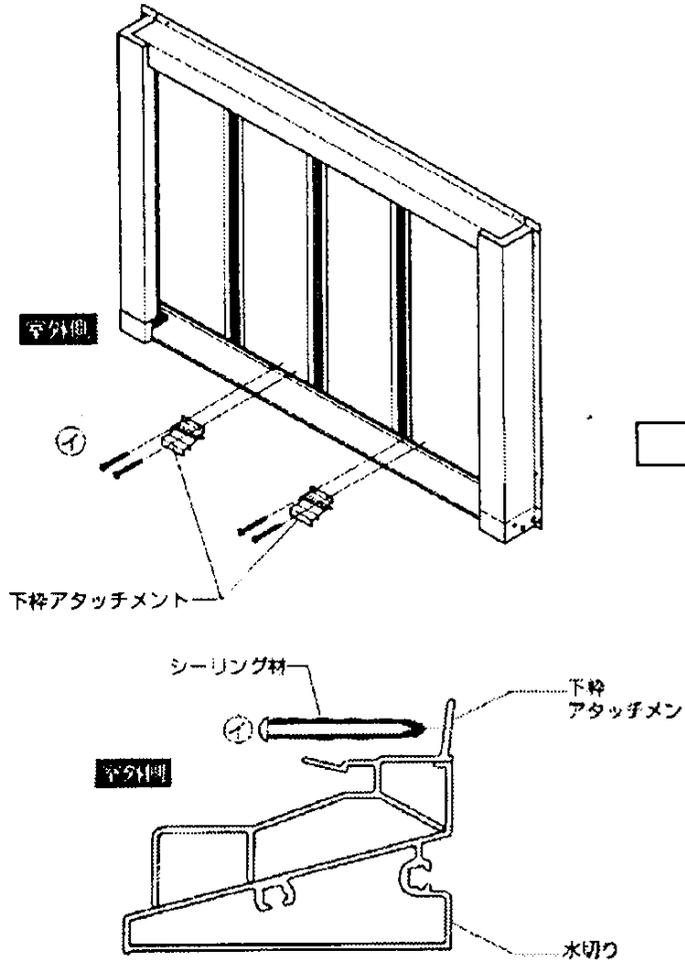
②サッシ上枠に上枠位置決めピースを貼付け、窓モール上枠を位置決めピースに乗せ、左右の位置決めをした上で取付けネジでネジ止めします。



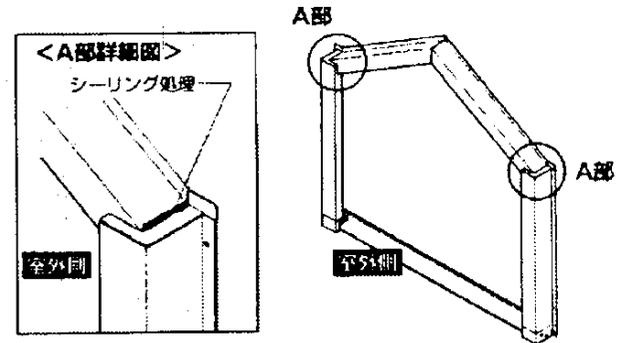
7. 窓モールの取付け-2

③下枠アタッチメント取付け枠の枠部にシーリング材を塗布し、下枠アタッチメントを水切りの上に当ててシーリング材を塗布した取付け枠で枠止めします。
(W1200未満の場合下枠アタッチメントは不要です)

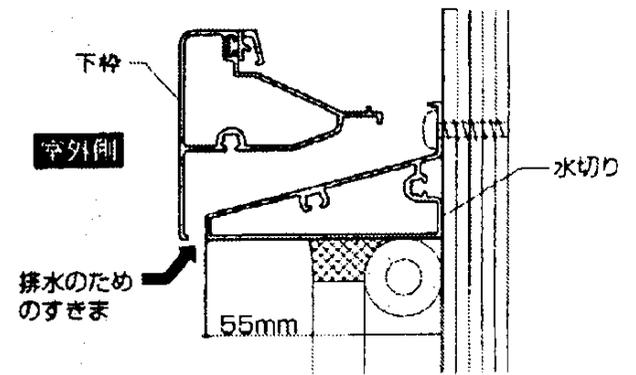
④下枠アタッチメントに下枠を差し込み、両端部より枠止めします。



※切妻用の場合、A部をシーリング処理してください。



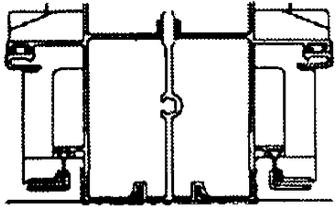
※排水の為の隙間をふさがらないよう外壁は55mm以下に仕上げてください。



01.8.1	新規配布
日付	理由

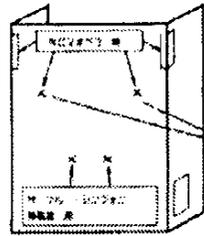
8. 方立モール取付け

①方立に位置決め紙をかぶせます。



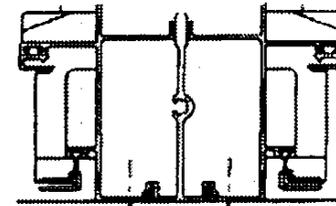
方立に位置決め紙をかぶせる。

②印に合わせて方立にポンチを打ちます。



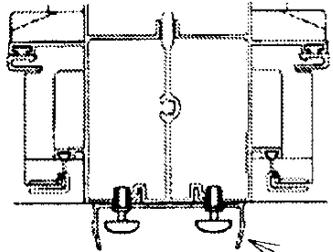
この中心に合わせてポンチを打つ。

③ポンチに合わせて方立にΦ4の穴をあけます。



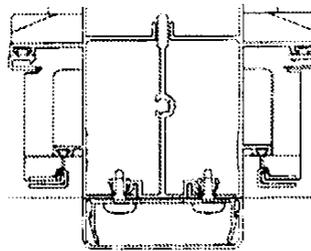
φ4の穴

④方立アタッチメントを樹脂リハットで固定します。

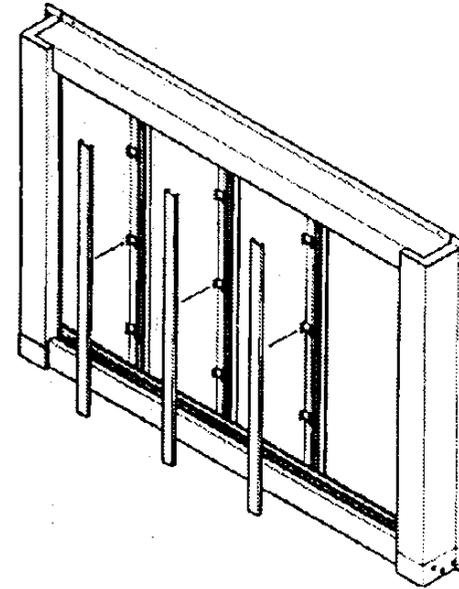


↑ ↑ 方立アタッチメント
指で押し込む

⑤方立アタッチメントに方立モールをはめ込みます。



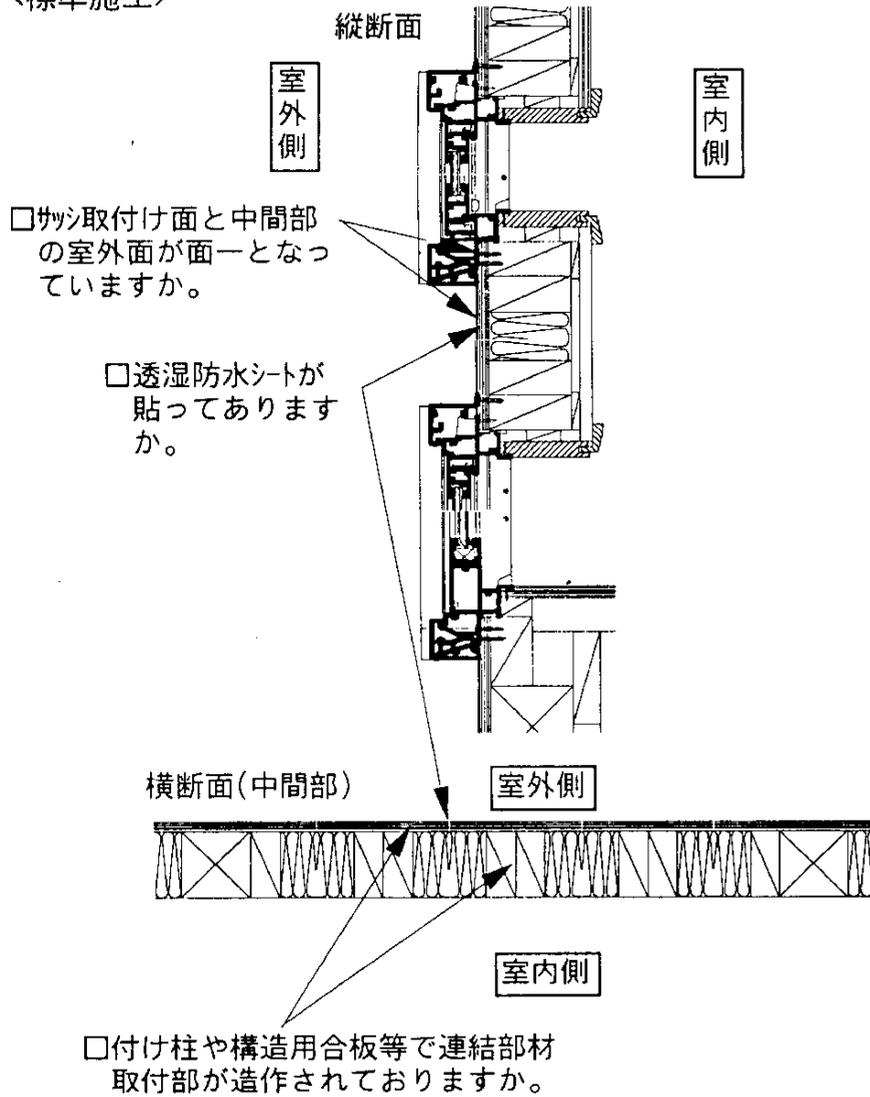
↑ 方立モール
アタッチメントにはめ込む



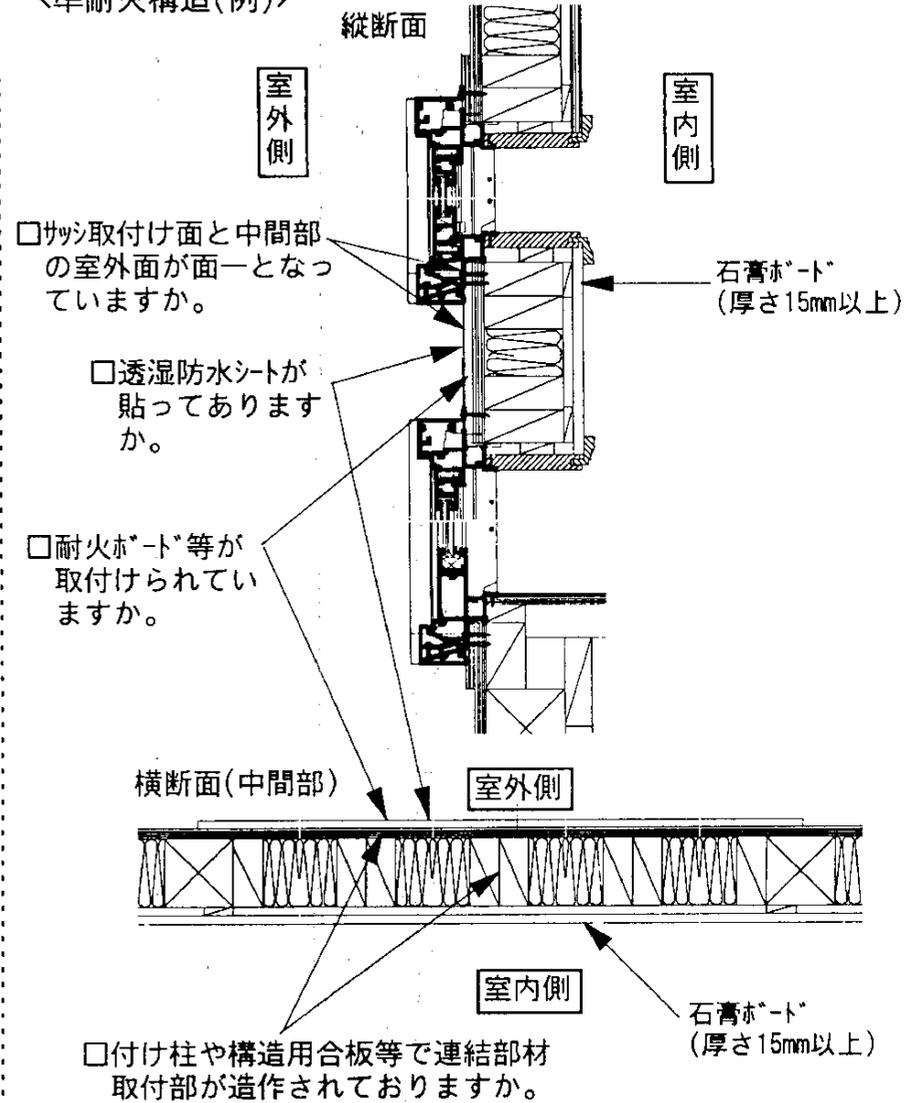
9. 連結モール、連結方立取付け-1 <取付け前の確認事項>

01.8.1	新規配布
日付	理由

<標準施工>



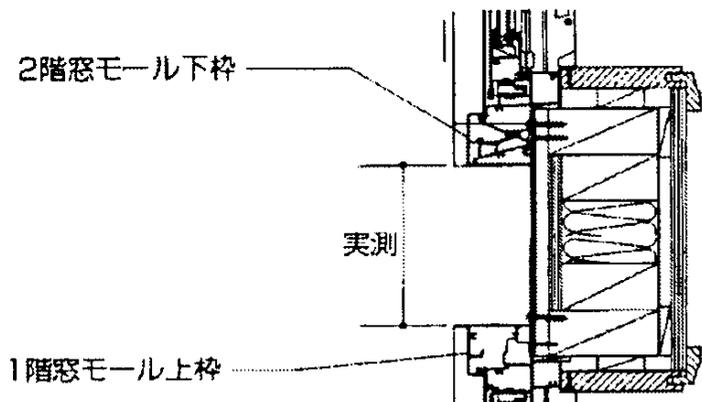
<準耐火構造(例)>



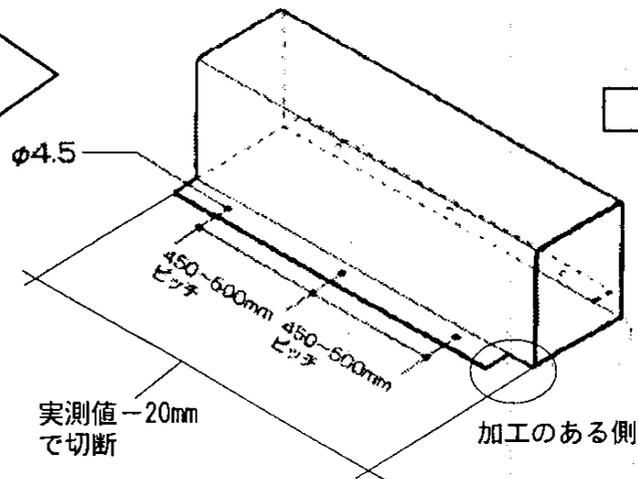
9. 連結モール、連結方立取付け-2

01.8.1	新規配布
日付	理由

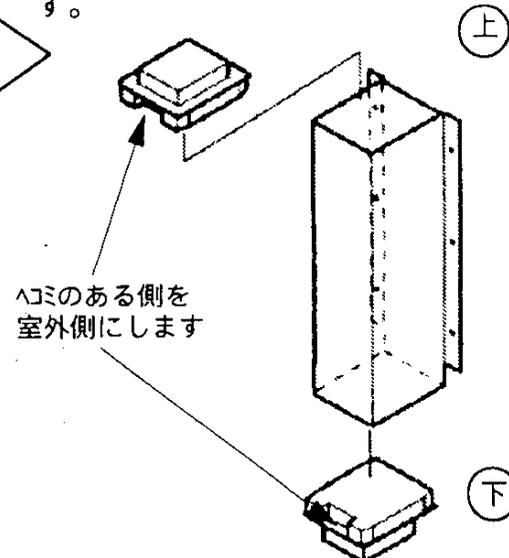
①1階モール上枠の上面と2階モール下枠の下面の間を実測します。



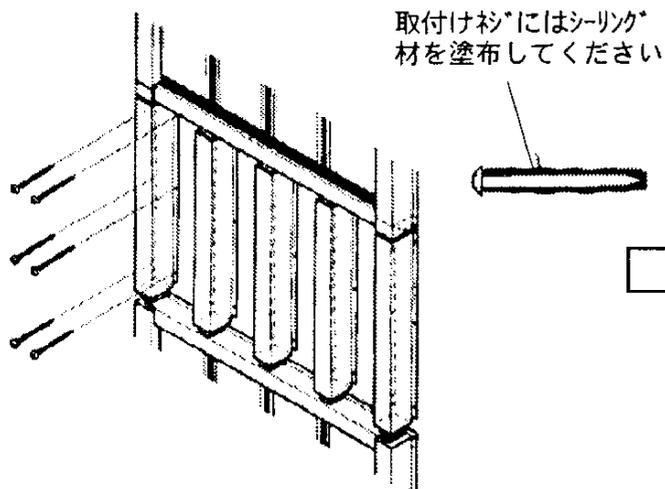
②加工のある側から 実測値-20 mm で切断し、 $\phi 4.5$ の取付け穴を450~500mm \times ピッチで部材の左右にあけます。



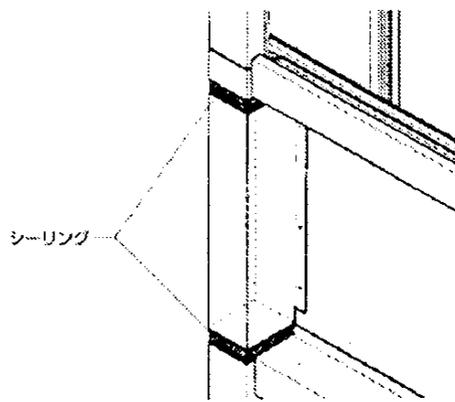
③端部キャップのハコミのある側を室外側にして部材の両端にはめ込みます。



④縦枠、方立てのラインに合わせて連結モール、連結方立を取付け枠で取付けます。



⑤端部キャップと1階、2階の窓モールとの間を同梱のシーリング材でシーリング処理します。

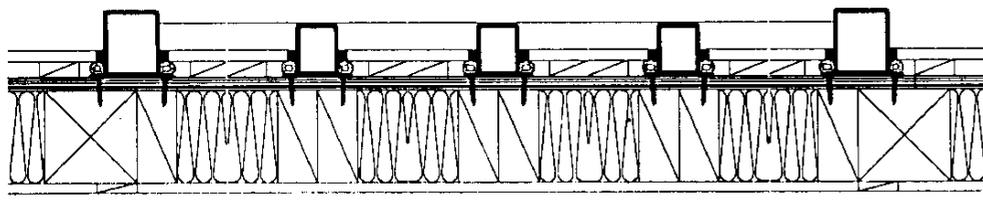


12. 外壁施工

01.8.1	新規配布
目付	理由

中間部外壁仕上げ

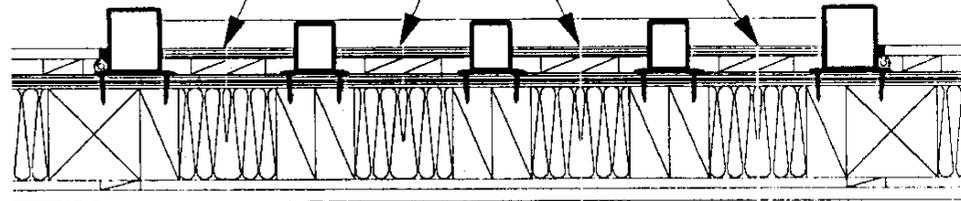
横断面(中間部)



中間部アルミハ°札仕上げ
(ハ°札取付け前の状態)

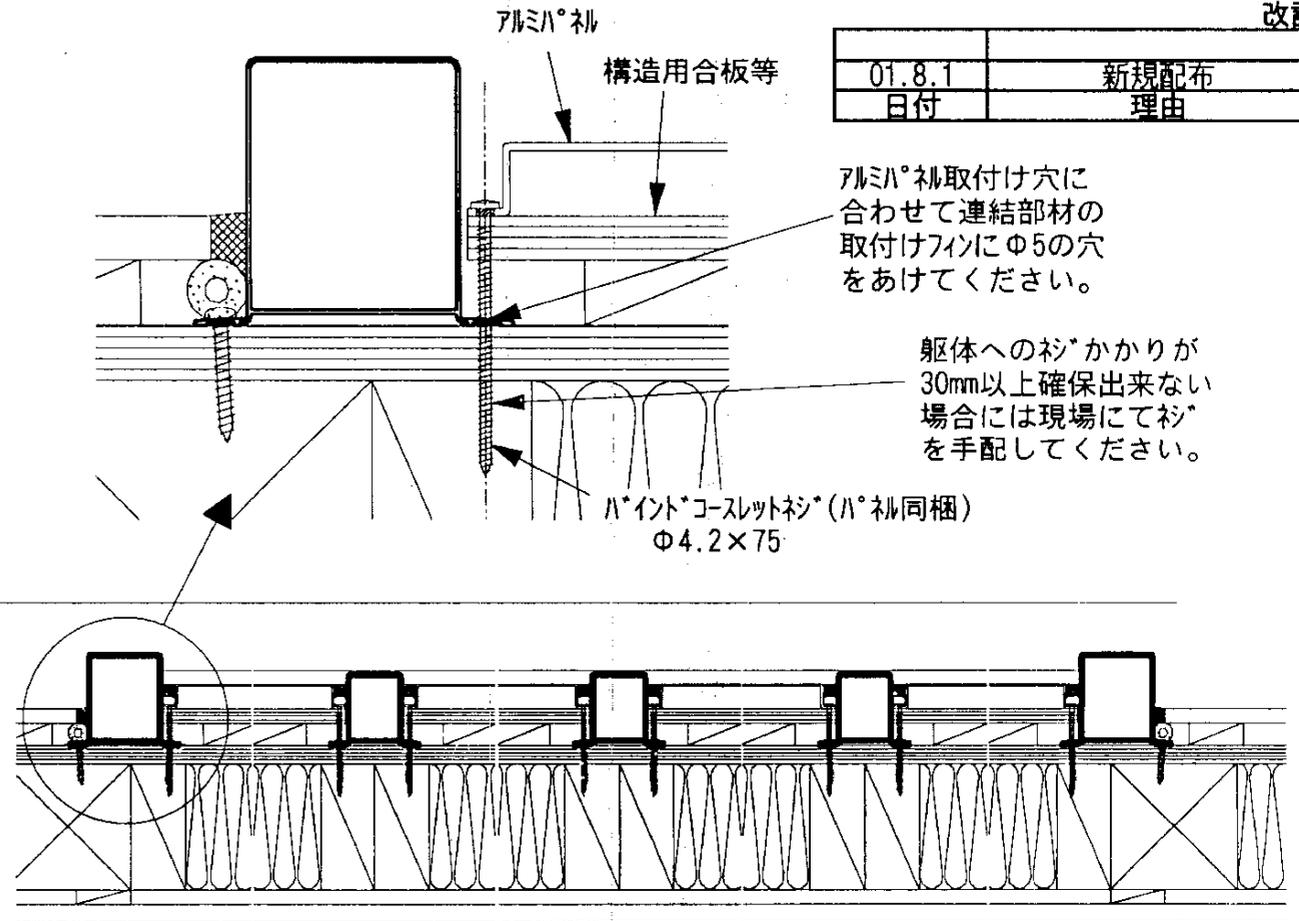
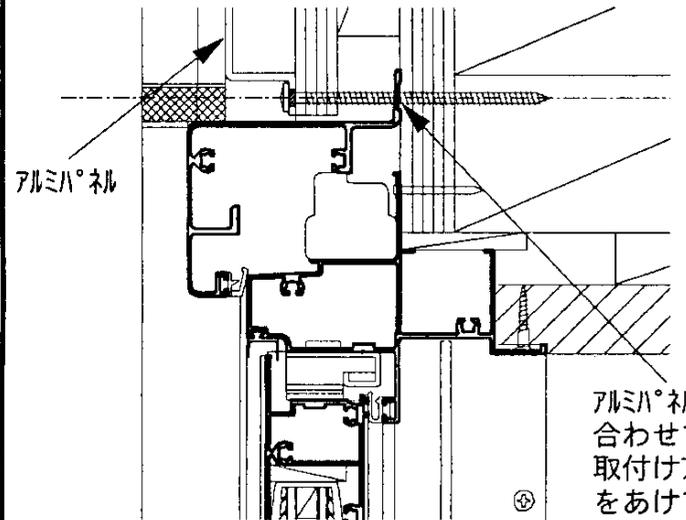
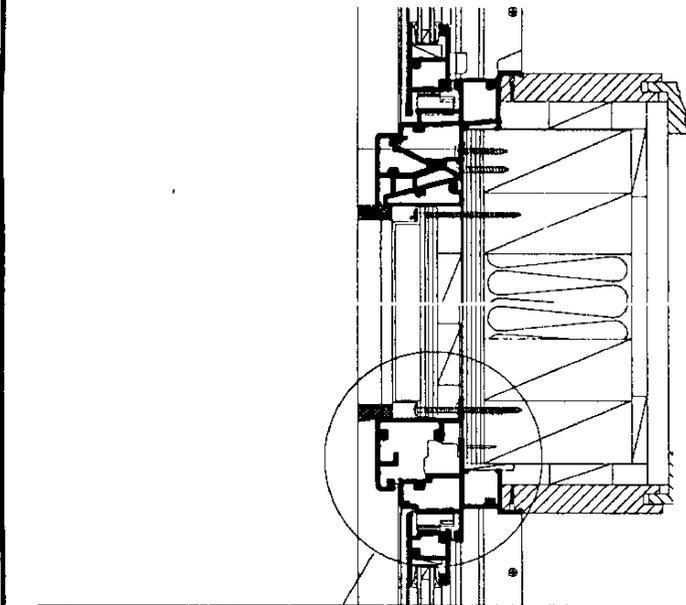
中間部をアルミハ°札仕上げにする場合には、アルミハ°札の下側を外壁で仕上げる代わりに構造用合板等で代用することが可能です。

横断面(中間部)



14. アルミハ°札の取付け

01.8.1	新規配布
日付	理由



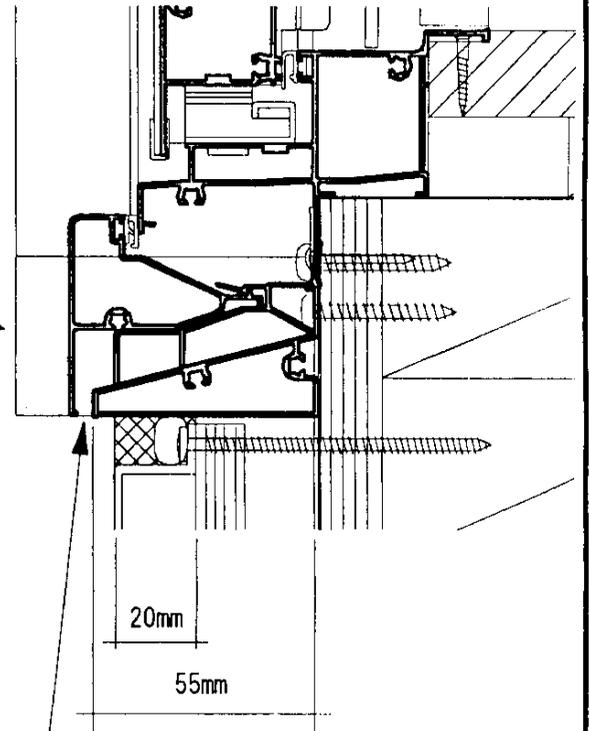
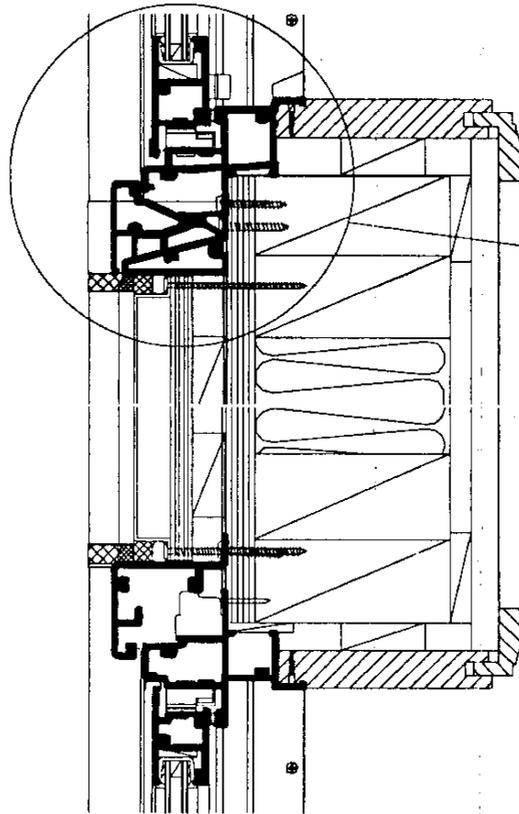
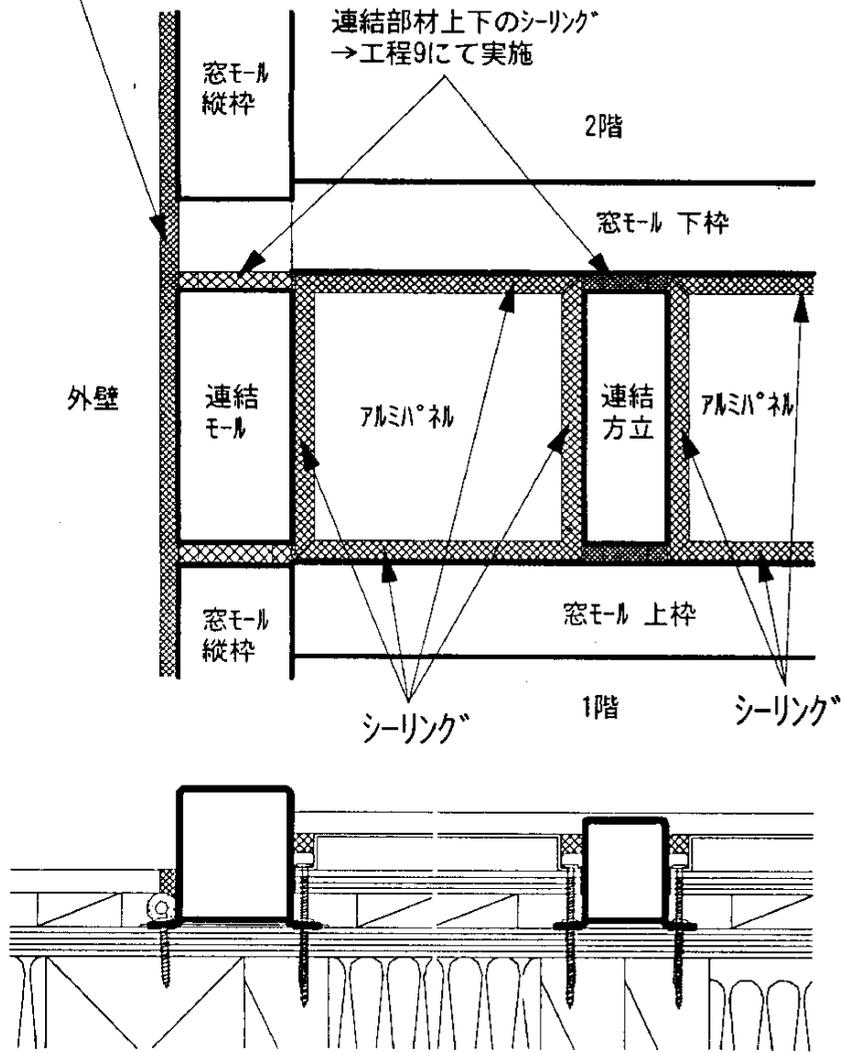
アルミハ°札取付け穴に
合わせて連結部材の
取付けフィンにΦ5の穴
をあけてください。

躯体へのネジかかりが
30mm以上確保出来ない
場合には現場にてネジ
を手配してください。

アルミハ°札取付け穴に
合わせて連結部材の
取付けフィンにΦ5の穴
をあけてください。

15. アルミパネまわりのシーリング

外壁まわりのシーリング
→工程13にて実施



排水隙間
→シーリング材
でふさがな
いでくださ
い。

改訂	
01.8.1	新規配布
日付	理由